

平成 28 年度 羽村市・杏林大学連携事業 実施結果

包括連携協定を締結している杏林大学との連携事業を各分野において下記のとおり実施しました。

(1) 公式サイト相互リンク

羽村市・杏林大学の公式サイトに連携に関するページを設け、相互にリンクさせた。

(2) 公開講演会

杏林大学の講師による、医学系、生活文化系、学術系などの分野の講演会を開催した。

年月日	場 所	内 容	参加者
平 28. 6. 11 (土)	生涯学習 センター ゆとろぎ 講座室 1	男女共同参画講演会 「女性の活躍推進が地域社会の未来をかえる」 ～一人ひとりが輝くまちづくりのヒント～ 講師 医学部 苅田香苗先生	21 人
平 28. 11. 10 (木)	コミュニテ ィセンター 3 階ホール	介護の日講演会 「認知症～誰にでもあるもの忘れと予防に つながる生活について」 講師 医学部 長谷川浩先生	70 人
平 29. 2. 18 (土)	生涯学習 センター ゆとろぎ レセプショ ンホール	こころの健康セミナー 「働き盛り世代のこころの健康づくり」 ～豊かな人生への道しるべ～ 講師 保健学部 大瀧純一先生	35 人

(3) 就職活動のための講義

公務員志望の学生を対象に講義を行った。

年月日	場 所	内 容	参加者
平 28. 10. 24 (月)	杏林大学井の頭キャンパス	業界研究セミナー 講師 羽村市職員課職員 2 人	18 人
平 29. 3. 8 (水)	杏林大学井の頭キャンパス	学内企業説明会 講師 羽村市職員課職員 2 人	7 人

(4) 大学生の就職活動サポート事業「就活トライアル・イベント」

学生を対象に就職活動支援の一環として模擬面接の面接官として、市職員が参加した。

年月日	場 所	講 師	参加者
平 28. 6. 25 (土)	杏林大学井の頭キャンパス	羽村市職員課職員 1 人	23 人
平 28. 12. 10 (土)	杏林大学井の頭キャンパス	羽村市職員課職員 2 人	15 人

(5) 教職課程に関する科目講義

学生を対象に、教職課程に関する科目の講義を行った。

年月日	場 所	講 師	参加者
平 28. 10. 27 (木)	杏林大学井の頭キャンパス	羽村第一中学校 教諭 1 人	保健学部、 総合政策学部、
平 28. 11. 10 (木)	杏林大学井の頭キャンパス	羽村第一中学校 教諭 1 人	外国語学部 履修者 21 人

(6) 健康寿命延伸プロジェクト『生涯スポーツの機会提供プログラム』

生涯スポーツの機会を提供することで健康寿命の延伸を図るため、運動を続けられない方や運動をすることに不安がある方などを対象に、個別評価や運動相談、運動指導などを実施した。

ア プログラム

対象 積極的に運動を行っていなかった方など

内容 体力測定・評価、運動指導等

年月日	場 所	指 導	参加者
平 28. 5. 28 (土) ～平 29. 2. 25 (土)	スポーツセンター	教員、学生により計 7 回の指 導を実施	69 人

イ 歩こう会

対象 プログラム参加者

内容 歩行に関する相談、ポールウォーキング・ノルディックウォーキング紹介、指導等

年月日	場 所	指 導	参加者
平 28. 6. 18 (土)	スポーツセンター	教員 3 人、学生 4 人	20 人
平 29. 3. 18 (土)	スポーツセンター	教員 2 人、学生 3 人	4 人

(7) 地（知）の拠点整備事業における広報体制の構築

活動報告掲示板・パンフレットラックを生涯学習センターゆとろぎに設置し、地（知）の拠点整備事業の広報活動に努めた。

(8) 羽村市民等への協力・支援（コモンズ）

市民や団体等から杏林大学へ希望すること等の意見を収集し、市民やその他関係者等との情報交換や意見交換、学習活動を実施した。

期 間	内 容	参加者
平 28. 6 月～ 平成 29. 3 月	羽村日本語学習会における日本語学習 の支援	外国語学部学生 2 名が支援

(9) 高齢者の健康に関する共同研究

担当教員を中心に高齢者の健康に関する共同研究として、アンケート調査を実施した。

年月日	場 所	内 容	担 当
平 28. 5. 15 (日) ～ 8. 27 (土)	保健センター スポーツセン ター	健康寿命延伸プロジェクト及びはむ ら健康の日の参加者に対して、「運 動に関するアンケート調査」を実施	保健学部 大屋千鶴先生

(10) 杏林大学 1 年次必修授業「地域と大学」

杏林大学保健学部・外国語学部・総合政策学部の 1 年生に対し、市職員が講師となり、市
の取り組みや地域の課題等に関する講義を行った。

年月日	内 容	講 師	参加者
平 28. 6. 10 (金)	テーマ 「自主防災組織の	羽村市市民生活部職員 2 人	保健学部、 総合政策学部、
平 28. 6. 24 (金)	活動とコミュニティ」	羽村市市民生活部職員 2 人	外国語学部 全 1 年生

(11) 生きがいづくりコーディネーター養成講座

地域活動を行う方への『学びの場』として、市民が杏林大学の養成講座を受講した。

期間：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月

参加者：2 人（市民）

(12) スクールインターンシップ

栄小学校、武蔵野小学校でスクールインターンシップを実施した。

期間：平成 28 年 5 月 27 日（金）～平成 29 年 3 月 31 日（金）

参加者：外国語学部学生 1 人

(13) 観光関連事業インターンシップ（夏まつり）

はむら夏まつり会場における警備や会場案内に加え、司会進行に学生が従事した。

年月日	内 容	参加者
平 28. 7. 25 (月)	事前説明会	外国語学部学生 4 人
平 28. 7. 30 (土) 7. 31 (日)	夏まつりにおける運営スタッフ	

(14) 観光関連事業インターンシップ（動物公園）

羽村市動物公園でのイベント運営・動物の飼育等に取り組んだ。

期 間	場 所	内 容	参加者
平 28. 8. 15（月） ～ 8. 28（日）	動物公園	童話紙芝居やパズル等の制作	外国語学部学生 3人

(15) 市役所インターンシップ

大学のキャリア教育の一貫として、学生を羽村市役所でのインターンシップ生として受け入れた。

期 間	受入先	参加者
平 28. 8. 22（月）～ 8. 26（金）	選挙管理委員会事務局	総合政策学部学生 2人
平 28. 8. 19（金）、 8. 23（火）～ 8. 26（金）	生涯学習部図書館	外国語学部学生 1人

(16) スクールインターンシップ（養護教育等）

市内小中学校で、養護教諭実習を実施した。

期 間	参加校	参加者
平 28. 6. 15（水） ～平 29. 3. 31（金）	松林小学校 3人、小作台小学校 2人 羽村第一中学校 3人、羽村第三中学校 1人	保健学部 学生 9人

(17) 平日夜間急患センターへの医師派遣

平日夜間急患センターへの医師派遣を受けた。

（毎週月・木・土曜日及び月の第2・最終金曜日）

(18) 各種講座等への講師派遣

医学系、生活文化系、学術系などの様々な分野の講習会への講師派遣を受けた。

年月日	内 容	講 師	参加者
平 28. 8. 4（木）	「骨粗しょう症予防教室～運動編～」	保健学部 相原圭太先生	24人
平 28. 11. 30（水）	障害者等に対する理解を深めるための講演会 「家族と関係機関みんなで支えあう支援とは？～障害児（者）に携わる方の気持ち、支援者一人ひとりが大切にしたいこと～」	保健学部 加藤英世先生	41人

(19) 環境フェスティバル

環境フェスティバル実行委員として企画・運営に参画した。

年月日	内 容	参加者
平 28. 6. 4 (土)	当日運営の実行委員及びボランティア、各種イベントの司会など	外国語学部学生 1 人
平 28. 7. 14 (木)	第 4 回実行委員会	外国語学部学生 1 人

(20) 産学連携 商店街活性化事業

商店街活性化のための事業の企画・運営に学生が従事した。

年月日	内 容	参加者
平 28. 6. 18 (土)	商店会の方とともに、商店街の今後や羽村にぎわい音楽祭についての検討	総合政策学部・ 外国語学部学生 14 人
平 28. 11. 27 (日) 12. 24 (土)	羽村東口西口共同事業 羽村にぎわい音楽祭 事業の企画・運営	外国語学部学生 1 人

(21) 児童館事業の充実

児童館で実施する事業の企画・運営に学生が従事した。

年月日	場 所	内 容	参加者
平 28. 9. 14 (水)	西児童館	児童館事業の企画・運営	総合政策学部学生 1 人

(22) 放課後子ども教室の充実

小学校 7 校で実施している放課後子ども教室に学生が従事した。

年月日	場 所	内 容	参加者
平 28. 9. 7 (水)	栄小学校	放課後子ども教室の企画・運営	総合政策学部学生 2 人

(23) 児童館、保育園等関係職員向け研修会や、親の子育て力向上講座等への講師派遣

杏林大学教員が、児童館・保育園等の職員を対象に、職員のスキルアップのための講座を開催した。

年月日	内 容	講 師	参加者
平 28. 9. 2 (金)	「正常運動発達 ～発達障害児の支援に向けて～」	保健学部 中野尚子先生	78 人

(24) 羽村市健康フェア

杏林大学教員が、ロコモティブシンドローム予防コーナーで体力測定や運動健康個別相談を実施した。

年月日	場 所	協 力	参加者
平 28. 10. 9 (日)	富士見公園	保健学部教員 2 人	112 人

(25) はむら健康の日

杏林大学教員・学生による講義や予防プログラムを実施した。

年月日	場 所	内 容	協 力
平 28. 5. 15 (日)	保健センター	ミニ講座「ロコモティブシンドローム予防とウォーキング」	保健学部 石井博之先生
		ロコモティブシンドローム 予防コーナー	保健学部教員 5 人 保健学部学生 6 人

(26) 若年層向け常時・選挙時啓発の推進

若年層の政治への参画意識の高揚を図るための企画・運営として、模擬選挙等を実施した。

内 容	参加者
参議院議員選挙及び東京都知事選挙用の啓発 CM (動画) やチラシの作成及び、新有権者への送付	総合政策学部 木暮健太郎先生 学生 11 人
11 月の産業祭において模擬選挙を実施	
四市 (あきる野市・昭島市・福生市・羽村市) 共催の明るい選挙推進委員研修会での意見発表・講演会の実施	

(27) 地域教育シンポジウム

地域教育シンポジウムの運営に学生が従事した。

年月日	内 容	参加者
平 29. 1. 21 (土)	地域教育シンポジウムの企画・運営	保健学部学生 2 人、 総合政策学部学生 3 人、 外国語学部学生 2 人

(28) BLS等救命救急講習会

市内中学校三校で、教員と学生による自動体外式除細動器（AED）の訓練を行った。

年月日	場 所	参加者
平 28. 6. 10（金）	羽村第一中学校	保健学部教員 4 人、 保健学部学生 15 人、中学 2 年生対象
	羽村第二中学校	保健学部教員 4 人、 保健学部学生 15 人、中学 2 年生対象
	羽村第三中学校	保健学部教員 3 人、 保健学部学生 7 人、中学 2 年生対象

(29) 杏林 CCRC フォーラム・ラウンドテーブル

地（知）の拠点整備事業の活動報告と、市・大学との意見交換を行う「杏林 CCRC フォーラム」及び、「三鷹市・羽村市・八王子市と杏林大学の協働ワークショップ」を開催した。

年月日	場 所	参加者
平 29. 2. 18（土）	杏林大学井の頭キャンパス	行政関係：八王子市、三鷹市、羽村市 杏林大学：副理事長、学長、教員等

(30) 商業・観光振興及び若者地域活性化事業

羽村イルミネーション実行委員会に参加し、イルミネーションイベント、婚活事業等の企画・運営に従事した。

年月日	内 容	参加者
平 28. 10. 8（土） ～10. 23（日）	羽村イルミネーション はむりんの魔法 プロジェクションマッピングの上映	平成 28 年 6 月より、 教員、学生が、事業の 企画・運営に参加
平 28. 10. 15（土）	婚活パーティー「ハム婚」	
平 28. 10. 16（日）	はむりんピック はむういんパーティー	

(31) ゆとろぎ学習・文化部会事業

ゆとろぎ協働事業運営市民の会の学習・文化部会事業における講座の企画・運営に従事した。協力学生：2 人（外国語学部）

年月日	内 容	講 師	参加者
平 29. 2. 26（日）	大学生と学ぶ！ はむら英語交流の集い	外国語学部 八木橋宏勇先生	42 人
平 29. 3. 5（日）	雑談力の秘訣 ～みんなで学ぶ雑談のコツ～	有N&S ラーニング 西部直樹氏	46 人

- (32) 杏林大学×青梅線沿線地域産業クラスター協議会合同企業説明会
地域の学生と地域の企業をつなげるための合同企業説明会を開催した。

年月日	場 所	参加企業	参加者
平 28. 11. 11 (金)	杏林大学井の頭キャンパス	西多摩運送(株)、京王自動車(株)	9人

- (33) 青梅・羽村ピースメッセンジャー事業 (広島平和啓発施設見学会)

羽村市と青梅市の中学生を広島県へ派遣する平和事業について、杏林大学学生がグループリーダーとして参加し、事前研修、広島県への随行、事後研修等に従事した。

リーダー：3人 (外国語学部1人、保健学部2人)